

# 事業計画書

令和4年度は、特別養護老人ホームちのみの杜及び養護老人ホームちのみの郷において、コロナウィルス感染症の施設内での発症により対応経費の増加等により、運営面での損失は大きなものとなりました。

令和5年度の特別養護老人ホームにおいては、介護職員の退職による人員不足のため入所控えにより、介護収入が減少し、経営改善のため町のご理解による助成を受けました。

令和6年度においても燃料、食糧費など諸物価の上昇、収入面では介護職員の不足から入所控えに伴う収入減が懸念され、運営面においてさらに厳しさが増してきており、浦河町の助成を受ける状況にありますが、介護職員の補充をすすめ、収支の改善を図るため利用者の欠員補充を行い、経営安定を目指してまいります。

行事などの事業につきましては、以前の姿に戻りつつありますが、見直しを行うなど、可能な限りサービスの提供に努めてまいります。

## 1 事業計画

法人は、次の事項等によって事業を推進していきます。

### (1) 運営する事業及び運営方針

#### ア、養護老人ホームの運営

##### ① 養護老人ホームちのみの郷

老人福祉法及び法人の掲げた理念に基づき、またはそれに添った運営を行い、利用者様が健康で明るく生きがいのある生活ができるよう努めます。

##### ② 養護老人ホームちのみの郷指定特定施設入居者生活介護事業

身体介護又は生活援助のサービスが必要になった利用者様の意向を尊重したサービス計画を立て、それに基づき、日常生活における必要なサービスを提供してまいります。

##### ③ 利用者様の確保

前年度の後半に退所者が続出し、その補充に入所希望申請者へ入所希望を問い合わせましたが入所に至らず、多くの空室を生じてしまったことから、その間の空室解消を図るため、契約入所を取り入れて若干ながらも収支の改善を図ってまいります。

##### ④ 施設設備の改修計画

平成8年の改築からの経年とともに施設設備の老朽化が進行しているが、自然災害時における付帯設備の損傷が見込まれ、最低限の日常生活に影響を及ぼす設備の改善を検討してまいります。

#### イ、特別養護老人ホームの運営

##### ① 特別養護老人ホームちのみの杜

施設利用者様の人格や意思を尊重し、介護福祉の立場に立ったサービスの提供を

行い、日常生活が十分に満足していただけるように努めてまいりますとともに、感染症対策を徹底し感染予防に努めます。

② ちのみの杜短期入所生活介護事業

利用者様に対し、日常生活が営められるよう、身体介護や生活援助等を行い、利用者様の心身機能の維持並びに御家族の負担の軽減が図れるよう努めるとともに、関係各機関との連携、推進にも配慮してまいります。

③ 新型コロナウイルス感染症クラスターの影響で利用者様及び職員大幅に減少したことから、引き続きその回復に努めてまいります。

④ 昭和54年開設以来45年経過し、施設の老朽化は著しい状況であります。財源の枯渇により全面的修繕が不可能なことから、小規模な修繕に対応してまいります。抜本的対策については浦河町と協議してまいります。

(2) 施設等の入所・利用定員

ア、養護老人ホーム

- ① 養護老人ホームちのみの郷 75名 ショートステイ 2名
- ② 養護老人ホームちのみの郷指定特定施設入居者生活介護事業所 34名

イ、特別養護老人ホーム

- ① 特別養護老人ホームちのみの杜 50名
- ② ちのみの杜短期入所生活介護事業所 8名

(3) 施設等の職員の職種・職名及び数

	養護老人ホーム					特別養護老人ホーム					合 計				
	常勤		非常勤	派遣	計	常勤		非常勤	派遣	計	常勤		非常勤	派遣	計
	正規	嘱託				正規	嘱託				正規	嘱託			
施設長		1			1		1			1		2			2
事務長		1			1		1			1		2			2
事務員		1			1		1			1		2			2
生活相談員	3				3	1				1	4				4
介護支援専門員	1				1	1				1	2				2
栄養士	1				1	1				1	2				2
看護職員	3				3			1	2	3	3		1	2	6
介護・支援員	12		6		18	9	3	4		16	21	3	10		34
介助員			2		2		1			1		1	2		3
調理員		4	2		6		4			4		8	2		10
用務員		1			1		1			1		2			2

計	20	8	10		38	12	12	5	2	31	32	20	15	2	69

※数は、4月1日の職員数となります。

(4) 利用者様の生活相談・支援

① 利用者様の心身の状況、その置かれている環境等の的確な把握に努め、利用者様又は家族に対し、適切な相談、助言を行うとともに、必要な支援を今後も行っていく予定です。

② 養護老人ホームにおいては、利用者様がお互いにいたわり合い、他人に迷惑をかけるなど、思いやりのある人間関係で楽しく充実した生活ができるよう支援します。

また、特別養護老人ホームでは、利用者様がお互いに尊重しあい、毎日が元気で明るく生活できる環境作りを職員一同、誠意を持って努めてまいります。

③ 「自分で出来ることは自分です。」を生活の基本に、利用者様の適正に応じたクラブ・行事等への参加を促し、融和をはかりながら生きがいづくりを支援します。

(5) 健康管理

① 養護老人ホームは健康維持の増進として毎朝のラジオ体操、その後の軽い歩行訓練の実施、更にボデイケア・リハビリ体操の継続をしていきます。

特別養護老人ホームにおいても、健康維持の増進に努めるとともに、感染症予防対策を充実してまいります。

② 週一回の日赤病院医師による往診、毎月の血圧・体重測定、養護老人ホームにおいては年二回の健康診断の実施を行い、利用者様の健康管理を図っていきます。

③ うがい・手洗いの励行、毎日の施設内の換気・消毒の実施、希望者にはインフルエンザ等の予防接種、更に入浴・洗濯・清掃など衛生面などに配慮した援助を行い、感染症等の予防に努めていきます。

(6) 施設等の行事

① 主要行事等（家族へ出欠の周知）

- ・観桜会（5月） 家族会総会の後に行います。
- ・夏まつり（8月） 午後、縁日などで楽しみます。
- ・敬老会（9月） 式典・祝賀会

100歳記念品 法人、家族会

白寿記念品 法人

米寿記念品 浦河町

喜寿記念品 浦河町

※ その他、新年会なども計画されています。

② 季節に応じた行事

- ・バスハイク（桜、紅葉見学）
- ・盆、彼岸供養会（年3回）
- ・かき氷の会
- ・豆まき
- ・ひな祭り など

③ 定期または2ヶ月毎の行事

- ・ショッピング ・大相撲星とり大会 ・ビデオ鑑賞会
- ・クラブ活動（ゲーム、手芸、カラオケなど） など

④ 毎月の行事

- ・誕生会 ・散髪・美容室 など

⑤ 慰問等の行事

- ・町民吹奏楽団 ・幼稚園 ・老人クラブ ・民謡、踊りなど

※新型コロナウイルス感染症予防のため慰問等は見合わせておりましたが、状況  
をに対応しながら受け入れていきます。

⑥ 会議に関する行事

○入所者関係

- ・生活懇談会（毎月）

○施設等関係

- ・年4回 ・全体会議（研修会）
- ・毎月 ・感染症対策委員会 ・身体拘束委員会 ・施設運営会議
- ・入所者処遇会議 ・事故発生防止対策委員 ・給食運営会議
- ・給食会議

※②～⑥までは養護老人ホーム又は特別養護老人ホームそれぞれに行っているもの  
行っていないものがあります。

(7) 防災計画

- ・避難訓練（火災 年2回、自然災害 年2回）

(8) 職員研修

職種別研修会・講習会などへ参加し、職場研修にも取り組んでいきます。

2 役員運営

(1) 役員の数

理事	7名
評議員	8名
監事	2名

(2) 理事会・評議員会の開催計画

- ・3月下旬 新年度の事業報告書及び収支予算書の審議
- ・6月上旬 前年度の事業報告書及び収支決算書の審議
- ・その他 懸案事項等必要に応じて随時開催

(3) 監事監査の開催計画

- ・定例監査 年3回 8月、11月、2月
- ・決算監査 5月中旬

### 3 予算の執行

令和6年度の事業の運営（法人本部は除く）は、次によって行います。

#### ・事業活動収支

（単位：千円）

	予算額	前年比	養護	前年比	特養	前年比
収入	475,158	6,789	257,470	3,564	217,688	3,225
支出	479,384	△637	250,223	△401	229,161	△236
収支差額	△4,226	7,426	7,247	3,965	△11,473	3,461

#### ・施設整備等収支

	予算額	前年比	養護	前年比	特養	前年比
収入	730	△1,652	380	△1,682	350	30
支出	2,260	△1,929	1,490	△1,995	770	66
収支差額	△1,530	277	△1,110	313	△420	△36

#### ・その他の活動収支

	予算額	前年比	養護	前年比	特養	前年比
収入	18,000	17,300	8,000	7,300	10,000	10,000
支出	18,780	17,280	2,380	1,500	16,400	15,780
収支差額	△780	20	5,620	5,800	△6,400	△5,780

#### ・当期資金収支差額

	予算額	前年比	養護	前年比	特養	前年比
	△6,536	7,723	11,757	10,078	△18,293	△2,355

#### ・前期末支払資金残高

	予算額	前年比	養護	前年比	特養	前年比
	26,996	△16,181	8,022	△3,942	18,974	△12,239

#### ・当期末支払資金残高

	予算額	前年比	養護	前年比	特養	前年比
	20,460	△8,458	19,779	6,135	681	△14,594

※法人本部の部分は含まれていません。

以上の予算を以って執行いたします。

内訳等は、予算書のとおりとなっています。

## 資金収支予算書

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日

社会福祉法人 浦河愛生会

(単位:千円)

勘定科目		本年予算額 (A)	前年予算額 (B)	差異 (A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	経常経費補助金収入	23,977		23,977	
	介護保険事業収入	274,983	285,847	△ 20,864	
	老人福祉事業収入	165,230	163,456	1,774	
	経常経費寄附金収入	200	200		
	借入金利息補助金収入				
	受取利息配当金収入				
	その他の収入	10,788	9,066	1,702	
	事業活動収入計(1)	475,158	468,369	6,789	
	支出				
人件費支出	308,993	315,814	△ 6,821		
事業費支出	126,869	124,141	2,728		
事務費支出	45,073	40,963	4,110		
支払利息支出	738	662	76		
事業活動支出計(2)	481,673	481,580	93		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 6,515	△ 13,211	6,696		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	730	2,382	△ 1,652	
	施設整備等寄附金収入				
	施設整備等収入計(4)	730	2,382	△ 1,652	
	支出				
	固定資産取得支出	1,530	3,459	△ 1,929	
固定資産除却・廃棄支出					
ファイナンス・リース債務の返済支出	730	730			
施設整備等支出計(5)	2,260	4,189	△ 1,929		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 1,530	△ 1,807	277		
その他の活動による収支	収入				
	長期運営資金借入金収入	10,000		10,000	
	積立資産取崩収入		700	△ 700	
	その他の活動収入計(7)	10,000	700	9,300	
	支出				
	長期運営資金借入金元金償還支出	8,580		8,580	
積立資産支出	200	200			
その他の活動支出計(8)	8,780	200	8,580		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,220	500	720		
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△ 6,825	△ 14,518	7,693		
前期末支払資金残高 (11)	27,354	43,535	△ 16,181		
当期末支払資金残高 (10)+(11)	20,529	29,017	△ 8,488		

## 社会福祉事業区分 資金収支予算内訳表

(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日

社会福祉法人 浦河愛生会

(単位:千円)

勘定科目		法人本部 拠 点	養護老人 ホームちの みの郷拠点	特別養護老 人ホームちの みの社拠点	合 計	内部取引 消去	事業区分 合計
事業活動による収支	収入						
	経常経費補助金収入		140	23,837	23,977		23,977
	介護保険事業収入		91,500	183,483	274,983		274,983
	老人福祉事業収入		165,230		165,230		165,230
	経常経費寄附金収入		100	100	200		200
	借入金利息補助金収入						
	受取利息配当金収入						
	その他の収入		500	10,268	10,768		10,768
	事業活動収入 計 (1)		257,470	217,688	475,158		475,158
	支出						
人件費支出	480	156,872	151,641	308,993		308,993	
事業費支出		74,873	51,998	126,869		126,869	
事務費支出	1,809	18,260	25,004	45,073		45,073	
支払利息支出		218	520	738		738	
事業活動支出 計 (2)	2,289	250,223	229,161	481,673		481,673	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 2,289	7,247	△ 11,473	△ 6,515		△ 6,515	
施設整備等による収支	収入						
	施設整備等補助金収入		380	350	730		730
	施設整備等寄附金収入						
	施設整備等収入 計 (4)		380	350	730		730
	支出						
	固定資産取得支出		760	770	1,530		1,530
固定資産除却・廃棄支出							
ファイナンス・リース債務の返済支出		730		730		730	
施設整備等支出 計 (5)		1,490	770	2,260		2,260	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△ 1,110	△ 420	△ 1,530		△ 1,530	
その他の活動による収支	収入						
	長期運営資金借入金収入			10,000	10,000		10,000
	積立資産取崩収入						
	拠点区分間長期借入金収入						
	拠点区分間長期貸付金回収収入		8,000		8,000	8,000	
	拠点区分間繰入金収入	2,000			2,000	2,000	
	その他の活動収入 計 (7)	2,000	8,000	10,000	20,000	10,000	10,000
	支出						
	長期運営資金借入金元金償還支出		1,080	7,500	8,580		8,580
	積立資産支出		100	100	200		200
拠点区分間長期借入金返済支出			8,000	8,000	8,000		
拠点区分間長期貸付金支出							
拠点区分間繰入金支出		1,200	800	2,000	2,000		
その他の活動支出 計 (8)		2,380	16,400	18,780	10,000	8,780	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	2,000	5,620	△ 6,400	1,220		1,220	
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△ 289	11,757	△ 18,293	△ 6,825		△ 6,825	
前期末支払資金残高 (11)	358	8,022	18,974	27,354		27,354	
当期末支払資金残高 (10)+(11)	69	19,779	681	20,529		20,529	